

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表:平成31年 2月 18日

事業所名:児童デイサービスおひさまはうす

保護者等数(児童数):22 /回収数:14 /割合:64%

| | | チェック項目 | 評価 | | | | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------|----------------|--|----|---------------|-----|-------|---|--|
| | | | はい | どちらとも いいない | いいえ | わからない | | |
| 環境・体制整備 | 1 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 10 | 4 | 0 | 0 | ・冬期の廊下での作業は寒そう。 ・現在の子ども数や様子等を見ているわけではないので判断できない。 | ・作業場所の修正、冷暖房器具の拡充を検討中。 ・定期的に会報を作成するなど伝達の仕方を検討する。 |
| | 2 | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 13 | 1 | 0 | 0 | ・配置数や専門性等知らされていないので判断できない。 | ・定期的に会報を作成するなど伝達の仕方を検討する。 |
| | 3 | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 14 | 0 | 0 | 0 | | |
| 適切な支援の提供 | 4 | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか | 14 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 5 | 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか | 13 | 1 | 0 | 0 | ・よくわからない。 | ・連絡帳の記入の仕方をより具体的にしていく。 |
| | 6 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 4 | 8 | 1 | 1 | ・図書館、ショッピングモールでのおでかけでの交流は有り。 ・交流や活動があるのか知らない。 | ・定期的に会報を作成するなど伝達の仕方を検討する。 ・土曜日など長時間の利用の際に様々な場所で交流ができるような活動を検討中。 |
| 保護者への説明等 | 7 | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 14 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 8 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 14 | 0 | 0 | 0 | ・親の目だけでは中々気づかない事(行動や理解)を伝えてもらえてありがたい。 ・連絡帳でのやり取り。 | ・現在のやり取りを継続するとともに、より具体的に連絡を取れる手段も検討する(ビデオ撮るなど)。 |
| | 9 | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 13 | 0 | 1 | 0 | ・希望すればいつでも聞いてくれるのが心強い。 | ・相談のニーズが増加しているため、相談枠の拡充を検討する。 |
| | 10 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 9 | 3 | 2 | 0 | ・月1回勉強会、お話し会があるのがありがたい。日頃話せない保護者の方とお話できる機会があるので学校での色々な情報共有ができています。こどもの様子を細かく見てくれ、ポイントをつかんで伝えてくれる。 | ・現在、児童デイとしては勉強会等を開催できていない状況(既存の親の会との連携により勉強会は開催した)。今後は児童デイでも保護者向けの勉強会や保護者相談会などを検討していく。 |
| | 11 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 12 | 2 | 0 | 0 | ・苦情の有無を知らない。 | ・もし何か苦情があれば、Q&Aのような形でご意見と対応を報告するなど迅速に対応できる形を引き続き整えていく。 |
| | 12 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 14 | 0 | 0 | 0 | ・連絡帳や口頭で色々伝えてくれる。 | ・継続していくとともに、より具体的な手段も検討していく。 |
| | 13 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 10 | 2 | 2 | 0 | ・おでかけ、買い物、図書館、イベントなど定期的に関わってくれている。年齢の違う子との関わりができ、とてもよい体験になる。 | ・もう少し定期的な会報や連絡ボードなどを作成することを検討する。 |
| 14 | 個人情報に十分注意しているか | 13 | 1 | 0 | 0 | | | |
| 非常時等の対応 | 15 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 6 | 6 | 2 | 0 | | ・保護者の目に入る場所にマニュアル等を置くように変更する。 |
| | 16 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 3 | 7 | 3 | 1 | ・わからないです。 | ・定期訓練はスタッフとその時に利用している利用者で実施している。頻度を検討し、日頃の活動の中に避難時の対応をプログラム化することも検討していく。 |

| | | | | | | | | |
|-----|----|------------------|----|---|---|---|---|--|
| 満足度 | 17 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 12 | 2 | 0 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校の先生でもない親でもない本人を理解してもらえない大人とのかかわりを楽しんでいる。 ・嫌がることはないです。 ・何よりありがたい。これが一番大切だと思う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続して子どもたちのよき理解者であるとともに、保護者の方々によってもよい相談相手になることができるようスタッフ一同、支援のスキルアップも含めて一緒に考えていくことができればと思います。 |
| | 18 | 事業所の支援に満足しているか | 14 | 0 | 0 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・通所の友達とも仲良くしようとしているし楽しいようです。 ・いつも気持ちよく接してくれるので子どもも居心地がいい。 | |

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。